

2022年度事業報告書

(1) NPO 法人消費者ネット・しが第 13 回通常総会開催・全 3 議案を可決

5月28日、大津市のピアザ淡海に於いて、第13回通常総会を開催し事業報告、活動方針、収支計画・予算、役員選任など、議案すべてを賛成多数で可決しました。役員改選後、第12期第1回理事会では、理事長に伊藤慧氏（再任・弁護士）、副理事長には市村あつ氏（再任・消費生活相談員）、松林慧氏（再任・弁護士）が就任し、理事長の指名により事務局長には森井徹氏（新任・理事）が就任し理事7名、監事2名で新体制がスタートしました。



通常総会の様子

(2) 「ゲノム編集食品って、なあに？～安全性と食品表示」消費者月間セミナーを開催

5月28日、大津市のピアザ淡海に於いて、消費者月間（5月）の学習・講演企画として“ゲノム編集食品”をテーマに、県と消費者ネット・しがが共催し、オンライン併用のセミナーを開催しました。[参加40名（オンライン19名）]

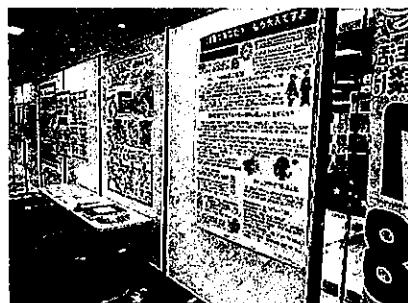


ゲノム編集食品について講演する
森田満樹さん

講師の森田満樹氏（FOOCOM代表）より、ゲノム編集食品をテーマに、遺伝子組換えや品種改良技術との違い、食品表示の問題と安全性についてなどをわかりやすくお話しいただきました。ゲノム編集は突然変異育種と同じと整理され、届出制度は適用されますが表示の義務はありません。消費者がゲノム編集技術に対して関心を持ち続けていく必要があることを力説されました。参加者からは「科学技術の進歩に驚いたが、食品の安全性については不安も残る」、「遺伝子組換えとの違いがよくわかり商品を選ぶ際の参考になった」などの感想が寄せられました。

(3) 「滋賀県消費生活フェスタ」に参加

消費者問題の啓発事業の一環として、9月1日～11日まで彦根市の会場にて滋賀県が主催する「消費生活フェスタ」に参加しました。コロナ禍の中、対面形式のブース出展は中止され、パネル展示による啓発と啓発チラシ配布を行いました。展示内容はエシカル消費や環境・ごみ問題などと幅広く、消費者ネット・しがは「狙われる18歳！～成人になると契約は簡単には取り消せません～」をテーマに携帯電話から興味本位での怪しいサイトへの安易なクリックでの個人情報の流出、多額の請求やカード被害など消費者被害の事例をイラストで紹介し、被害の未然防止を呼びかけました。11月7日イオンスタイル大津京、14日イオンタウン湖南にて店内展示と啓発チラシ配布による啓発活動を行いました。



パネル展示



啓発チラシ配布の様子



作成したポスター

(4) 「消費者にとってのキャッシュレス決済とは」の開催

12月10日、滋賀弁護士会館で、「NPO法人消費者ネット・しが」主催の学習会「消費者にとってのキャッシュレス決済とは」を開催しました。日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会副会長の樋口容子さんの講演に、会場・オンライン合わせて40人が参加しました。

経済産業省は2025年までに、キャッシュレス決済の割合を40%まで引き上げるビジョンを策定している中、主な決済方法として、前払い（プリペイドカード、電子マネー等）、即時払い（デビットカード等）、後払い

（クレジットカード等）のそれぞれのメリット・デメリットを理解した上でくらしの中でうまく活用することや消費者としても、アンテナを張って注意事項などをよく読むことを話されていました。キャッシュレス決済は、便利でクーポン等の得点がありますが、特にインターネット・通信販売などでは、「商品未着」「偽物・粗悪品・異なる商品が届く」「業者と連絡がつかない」等の具体的な危険がることなど、「クレジットカード決済」は、消費者、販売店ともに「与信審査」があるのでトラブル解決に協力が得られるので、消費者保護という観点からはクレジット決済が最も安全であることは今までの認識がなかったので気づかされたとの多くの声を頂きました。



講師 樋口容子さん

(5) 消費者支援機構関西(KC's)と消費者問題について連携した活動をすすめました。

特定適格消費者団体の消費者支援機構関西（KC's）と、主に健康食品の企業に関する調査・研究を行い、問題があると思われるweb上の表記や宣伝について、事業者への問い合わせや意見交換を行い、適切な表示をするよう申入れを行いました。

(6) ホームページ・メルマガによる広報を行いました。

年間を通してホームページ・メルマガによる活動の広報や会員の募集を行っています。

NPO法人消費者ネット・しがホームページ

[Http://www.syohisyanet-shiga.jp/](http://www.syohisyanet-shiga.jp/)

特定非営利活動に係る事業会計活動計算書

特定非営利活動法人 消費者ネット・しが
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

《経常収支の部》

【経常収支の部】

【経常収入】

正会員会費収入	413,000
受取利息収入	8
経常収入 計	<u>413,008</u>

【事業費】

旅費交通費(事業)	27,820
消耗 品費(事業)	6,359
印刷製本費(事業)	6,481
通信 費(事業)	43,344
会議 費(事業)	137,723
雜 費(事業)	1,210
当期事業費 計	<u>222,937</u>
合 計	<u>222,937</u>
事業費 計	222,937

【管理費】

通信 費	16,800
ホームページ管理費	30,228
旅費交通費	33,820
会議 費	19,381
消耗 品費	27,391
諸 会 費	22,000
雜 費	964
管理費 計	<u>150,584</u>
経常収支差額	<u>39,487</u>

【その他資金収支の部】

【その他資金収入】

その他資金収入 計	0
-----------	---

【その他資金支出】

その他資金支出 計	0
当期収支差額	<u>39,487</u>
前期繰越収支差額	<u>780,920</u>
次期繰越収支差額	<u>820,407</u>

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 消費者ネット・しが
全事業所

[税込] (単位:円)

2023年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債 計	0
普通 預金	820,407	負債の部合計	0
現金・預金 計	820,407	正味財産の部	
流動資産合計	820,407	【正味財産】	
		正味財産	820,407
		(うち当期正味財産増加額)	39,487
		正味財産 計	820,407
		正味財産の部合計	820,407
資産の部合計	820,407	負債・正味財産の部合計	820,407

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 消費者ネット・しが
全事業所

【税込】(単位:円)

2023年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)	
普通 預金	820,407
現金・預金 計	820,407
流動資産合計	820,407
資産の部 合計	820,407

《負債の部》

【流動負債】

流動負債 計	0
負債の部 合計	0

正味財産

820,407